

正覚寺だより

# スジャータ

63

平成30年(2018)

元旦発行

〔スジャータとは、6年間の苦行に疲れたお釈迦様に牛乳で作ったお粥を供養したインドの女性の名前である〕

短期集中 仏教講座

## ご じゅう そう でん 五重相伝

平成30年10月31日(水)より5日間

永代供養 合同墓

3月までのおもな行事

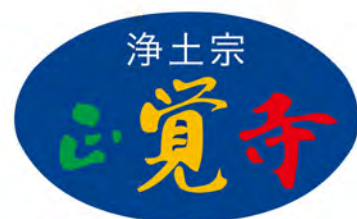


従来のお墓に代わる納骨堂「還浄殿」

[住職のつぶやき]

## 山 登 り

— 叶う夢 叶わぬ夢の 見える歳 —



[住職のつぶやき]

# 山登り

— 叶う夢 叶わぬ夢の 見える歳 —

住職／山縣 正紀



(1)

還暦を過ぎてから山登りの楽しさ、その片鱗<sup>へんりん</sup>を知った。元々、歩くことは苦にならない。知らない街を歩いたりするのは好きだ。

何となく、

「山へ登ってみたいなあ」

と思いたち、経験豊富な方の登山に同行させてもらった。

平成27年、秋のことである。広島市街が一望できる武田山。標高は僅か410m余りの低い山だけど、好天にも恵まれて爽やかで楽しい一日を過ごすことが出来た。

翌28年には、地元の休山(497m)と宮島の弥山(535m)に、それぞれ2回ずつ登ってみた。

そして29年、昨年は中四国最高峰の石鎚山(1982m)を含め7回ほど登山の経験をしたのである。

(2)

中高年に登山がブームだとは聞いていたが、まさか自分がその渦中に入るとは思ってもみなかった。



前列、左から3人目が住職

山へ行ってみると、決して中高年だけでは無く若い人達も含め、あらゆる世代の方々が大勢登っていた。小さな子供を連れた家族、白人や中国人の多さにも驚いた。

何度か登っているうちに、標高3776mの日本一高い山に不遜ながら挑戦したくなった。経験も浅く無謀かも知れないが、今年の夏に富士山登頂を計画している。

正覚寺檀家で61歳の男性、数年前から強行軍の富士山一日弾丸登山を毎年繰り返している強者<sup>つわもの</sup>がおられる。

また83歳の男性で定年後毎日、好天の日は矢野の絵下山(593m)へ登り続けて23年、その回数は5000回以上という凄い方もおられる。

そんな人達の話にも勇気づけられて安易に考えたことだが、出来るだけの準備はして臨もうと思う。

(3)

でも自信はまったく無い。実際に登頂した後に書くべきだったかも知れない。

私は膝の半月板損傷や腰椎<sup>ようつゐ</sup>疲労骨折の経験もあって、50代には激しい痛みでまったく動けない時もあった。登山など考えたことも無く、

「もう旅行すら出来ないかも」と残念に思う時期もあった。

だがここ数年有り難いことに、何故か痛みがすっかり消えてしまい不思議なほ

どに快調なのだ。

急に激しい倦怠感に見舞われる体調不良は時々あるが、今この時しかないと思うのである。

(4)

「叶う夢 叶わぬ夢の 見える歳」  
どこかで見つけた川柳だが、何歳ぐらいの方の句だろうか？

ちょっと寂しい気持ちも伝わって、詠まれた方の気持ちがよく分かる。

また若かった頃に、

「3ヶ月先の夢」

「3年先の夢」

「30年先の夢」

を具体的に持つのが良い。そんな趣旨のものを讀んだ記憶もある。とても大事なことだと思う。

私にとって富士山登頂は、当面の夢というか目標である。夢や目標があるのはいいですね。

今年一年、また前向きに精進して生きましょう。



平和で毎日が明るく  
天候も穏やかで  
災害や病気の流布もなく  
国が栄え国民が安んじて暮らし  
争いもなく徳を尊び  
人を思いやり礼儀正しい  
そんな世の中になりますように

賀  
正

さわやかな新春を  
お迎えのことと  
お慶び申し上げます

正覚寺だより「スジャータ」は年頭の賀状も兼ね、全檀信徒にお送りしますので、昨年ご不幸があったご家庭にも年賀として届く失礼をお許し下さい。

## しゅしょう え 修正会と新年互礼会

日時／平成30年1月13日(土)  
午前11時より 本堂にて

- 毎年、新春を祝う会を行っています。
- 景品の当たる抽選なども行い、誰でも参加出来る会です。  
ご遠慮なくお申し込み下さい。

**会費** 3,500円(お弁当代他)

**申込み** 1月8日までに電話などで

## 総本山知恩院 高齢者招待祝賀会

今年80歳を迎える方々  
どうぞご参加下さい

- ◆日時 平成30年4月18日(水)
- ◆場所 京都・総本山知恩院
- ◆招待者 昭和13年生まれの方と  
同伴者1名
- ◆申込み 2月末日までに正覚寺へ

○ご出席の方には詳しい案内状をお送りします。

仏法を伝える  
ご じゅう そう でん  
**五重相伝**

—短期集中仏教講座—

いよいよ  
今年の秋  
開催です!!

平成30年10月31日(水)から5日間



法話を聴く参加者

## 「五重相伝」あれこれ

### Q 「ごじゅうそーでん」って ナニ ???

- 専門のご講師（かんかいし勸誡師という）を招いて、仏教、浄土宗の話聞いて頂くのがおもな内容です。
- 身近な話題を中心に、初めての方にもご理解頂けるような親しみやすい連続の法話です。
- 法話を聴くだけでなく一緒にお経を読み、礼拝し、ご回向（先立たれた親しい方の戒名を呼んで供養すること）もします。
- 「お髪剃り」の作法をうけて頂き「かいみょう戒名」「けき袈裟」「じゅず数珠」などを差し上げます。
- 浄土宗檀家の方は、生涯に少なくとも一度は参加すべき講座です。

### Q 1日 何時間するの ???

- 初日から4日間は休憩時間や昼食をはさみ、8:50から16:30まで行います。
- 5日目は14:30頃までです。
- すべて椅子で行いますが、5日間の修養の機会と受け止めて下さい。

### Q 何歳から参加するの ???

- 若い方ほど良いと思います。人生の最も大切な問題を先送りしないで早く解決し、心穏やかな人生を送りたいものです。
- 僅か5日間とはいえ、若くて元気な時の方が身体も楽です。

### Q 仕事があるのに ???

- 有給休暇を取るなどして、ぜひ時間を作って下さい。長い人生の中の5日間です。時には、立ち止まることも必要ではないでしょうか？
- ご夫婦揃って、または家族、親戚の方と一緒に参加されるのが良いと思います。

### Q メリットは ???

- 穏やかな気持ちになれるはずです。
- 今までの人生を振り返って、自分を見つめ直す時間になると思います。
- 信仰に近づく良い機会にもなるでしょう。
- 生きてゆくことが楽になるかも知れません。
- 元気な時から「戒名」がついて安心出来ます。



## 屋内墓所「げん じょう てん還浄殿」のご案内

従来のお墓に代わる納骨堂です。間口40cm、高さ185cm、上半分が仏壇のようになっていて過去帳を祀り、下半分に納骨します。

本堂の後ろにある建物、その3、4階に191基あります。現在、ご利用頂けるのは残り11基です。境内地の広さからこれ以上の増設は出来ないと思います。

永代使用料150万円で年間管理費などは不用です。ご希望の方は、正覚寺までお問い合わせ下さい。

但し、ご使用頂けるのは正覚寺檀家の方だけです。ご了承下さい。



## 永代供養の合同墓について

4階には家別ではなく、永代供養を正覚寺に依頼して「みんなで入ってみんなでお参りする」合同墓としての納骨場所も設けております。1霊（つまり1人）が、永代供養料を含め50万円です。

家族形態の変化、多様化により、お元気な時からの申し込みなども増えております。

こちらは宗派を問いませんので、詳しいことはご相談下さい。



## 感謝録

- 皆さまから頂いたご厚志は、境内の整備や建物の補修などに大切に使用させて頂いております。
- 正覚寺では、寄付者ご芳名を本堂などへ張り出すことはしていませんが、「感謝録」と名付けた帳面に記載し記録として末永く残してまいります。





新しく白線を引き直して、中央を通路にしましたので様子が少し変わりました。道路から見て右側はバックで駐車して下さい。

広くなった奥の一段高いところは、近くの法華寺さまの所有地ですが、ご厚意により普段は使わせて頂けることになりました。

法華寺檀家の方も駐車される場合もあるかと思えます。接触事故など無いように気をつけてご利用下さい。

尚、駐車場内での事故につきましては、甚だ恐縮ですが責任を負いかねますので、どうぞご了承下さい。



## 春のお彼岸

3月21日(祝・水)

講師：奈良県・蓮花寺

■ 朝10時より

広井一法師



## 平成29年 檀家会費・会計報告

(単位：円)

収入の部

支出の部

年会費・一口 3,000円  
受付・9月末日まで随時

- 送金には郵便振替が便利です。  
 □座番号・01300-5-13754  
 加入者名・浄土宗 正覚寺  
 ※近くの郵便局にある振替用紙をご利用下さい。
- ご持参頂ければ、お彼岸などの法要の  
 時にも受付けております。

○昨年も、皆さまのご協力をいただき、誠に有り難うございました。

○今まで未納の方々にも、今年よりお納め頂ければ幸いです。よろしくお願い致します。

法事を勤めることは、残った家族親族が、故人に導かれて縁を深める良き機会になると思います。

## 平成30年 年回表



- 今年の法事は右の表の様になります。参考にして各家の位碑などを調べて下さい。
- 25回忌は、される方もされない方もあります。
- おおむね3ヶ月前から受け付けています。まず日時を正覚寺と相談の上、予定を決めて下さい。

1 周忌	平成 29 年亡
3 回忌	平成 28 年亡
7 回忌	平成 24 年亡
13 回忌	平成 18 年亡
17 回忌	平成 14 年亡
23 回忌	平成 8 年亡
(25 回忌)	平成 6 年亡)
27 回忌	平成 4 年亡
33 回忌	昭和 61 年亡
37 回忌	昭和 57 年亡
50 回忌	昭和 44 年亡

## 最後の互楽会展 ー昨秋 11 月に催されたー

県立呉宮原高校の卒業生で、呉とその近辺に在住の約100人が、世代を超えて集う「呉宮原会」。異業種交流会の一つでもあり、月に一度例会をもって情報交換や研鑽に励んでいます。

「呉宮原会」の特徴の一つは、そこに幾つかの同好会があることです。会員で日本画家の其阿弥赫土さん指導の下、描くのを楽しむ者が集まったのが「互楽会」でした。

発足から満20年、其阿弥師が満93歳を迎えられた事もあって、昨年の秋、最後の展覧会を開催し休会することになりました。

その間、毎年、時には年に2回も開催した「互楽会展」、皆さま方には何度も鑑賞に来て頂き、誠に有り難うございました。

個人的には趣味の一つとして、これからも続けようと思っております。



## あとかき

- 昨年9月3日(日)港区、増上寺で勤めた東京法要には、この度も首都圏在住の方が大勢お参り下さり、とても有り難く思いました。
- その浄土宗 大本山 増上寺が、2020 東京オリンピックマラソンコースの折り返し地点の1つになったようです。
- 写経の会など毎月の行事、お彼岸やお盆などの季節ごとの法要、色々勤めていますが、今年は5年ぶりの五重相伝も開催します。是非ご参加下さい。
- 諸問題を克服し益々明るく平和な時代になるよう、毎朝、本堂の勤行で祈念しております。



発行所／〒737-0033 呉市寺本町2-1 浄土宗 正覚寺  
 でんわ／0823-21-6086 Eメール／shoukaku@orange.ocn.ne.jp  
 F A X／0823-22-9922 郵便振替／01300-5-13754